

もっと輝く☆スター戦略☆～第2期武雄市まち・ひと・しごと創生総合戦略～

概要版

人口ビジョンが示す課題

- 少子高齢化と人口減少が同時に進行している。
- 大学卒業後の転入数が、高校卒業後の転出数の1/6程度にとどまっている。



少子高齢化及び人口減少に対し、歯止めをかける取り組みと、ある程度進行することは避けられないことを前提とした取り組みが必要。

基本目標② 最高の子育て・教育環境をつくる

指標	基準値	目標値
若年人口率	13.7% (R元年)	13.7% (R6年)

【関連するSDGsの目標】 ②③④⑥⑦⑧

【基本的方向】

- ・全ての子ども達が夢や希望を持つことのできる環境づくり
- ・ファミリー層や女性の視点を活かした子育て環境づくり

【具体的な施策】

- ・子育て・家庭支援
- ・子どもが主人公の教育環境整備

基本目標④ 人と人との交流が生まれ、心がつながるまちをつくる

指標	基準値	目標値
交流人口	194万人 (H30年度)	220万人 (R6年度)

【関連するSDGsの目標】 ⑧⑩⑪⑫

【基本的方向】

- ・佐賀と長崎をつなぐ交流拠点都市
- ・ファンやリピーター等「関係人口」の創出、拡大

【具体的な施策】

- ・国内・海外誘客
- ・効果的な情報発信
- ・文化、スポーツの振興

期間：令和2年度～令和6年度

基本目標①

仕事を創出し、所得を上げる

指標	基準値	目標値
新規求人件数	8,237人 (H30年度)	9,000人 (R6年度)

【関連するSDGsの目標】 ①②⑤⑧⑯⑰

【基本的方向】

- ・多様な人材の確保・育成
- ・魅力ある就業機会の創出

【具体的な施策】

- ・企業誘致の積極的な推進
- ・中小企業、起業・創業支援
- ・就労支援、人材の確保育成
- ・魅力ある農林業の振興

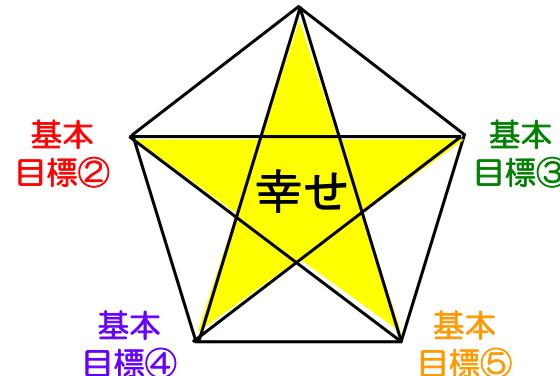
【基本的視点】

- 被災前よりも一人一人が幸福を実感できるまち「創造的復興」。
- 多様な活動主体との連携・協働並びに様々な分野間、地域間での連携。

【令和6年度 目標】

人口:48,000人
市民所得:10%UP

基本目標①



【政策の柱】

武雄の未来を拓く
「西九州のハブ都市」

【基幹事業】

まちに開かれた
スポーツ交流広場事業

基本目標③ 生きがいと健康を実感できるまちをつくる

指標	基準値	目標値
健康寿命	男性79.47歳 女性85.40歳 (R元年度算定)	男性80.47歳 女性86.40歳 (R6年度)

【関連するSDGsの目標】 ①③⑤⑩⑯

【基本的方向】

- ・誰もが居場所と役割を持ち、支え合うコミュニティづくり
- ・スポーツや福祉分野等との連携による健康づくり

【具体的な施策】

- ・生きがいづくり推進
- ・健康づくりの推進 等

基本目標⑤ 災害に強く、安心して心豊かに暮らす環境をつくる

指標	基準値	目標値
人口の社会増減数	△96人 (H26～H30平均)	△48人 (R6年度)

【関連するSDGsの目標】 ⑥⑦⑨⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰

【基本的方向】

- ・災害に強いまちづくり
- ・自分たちのまちは自分たちで創り守るまちづくり

【具体的な施策】

- ・安全で安心して暮らせる住環境整備
- ・地域コミュニティの強化
- ・地域の移動手段確保